

標的型メール攻撃訓練 ご紹介

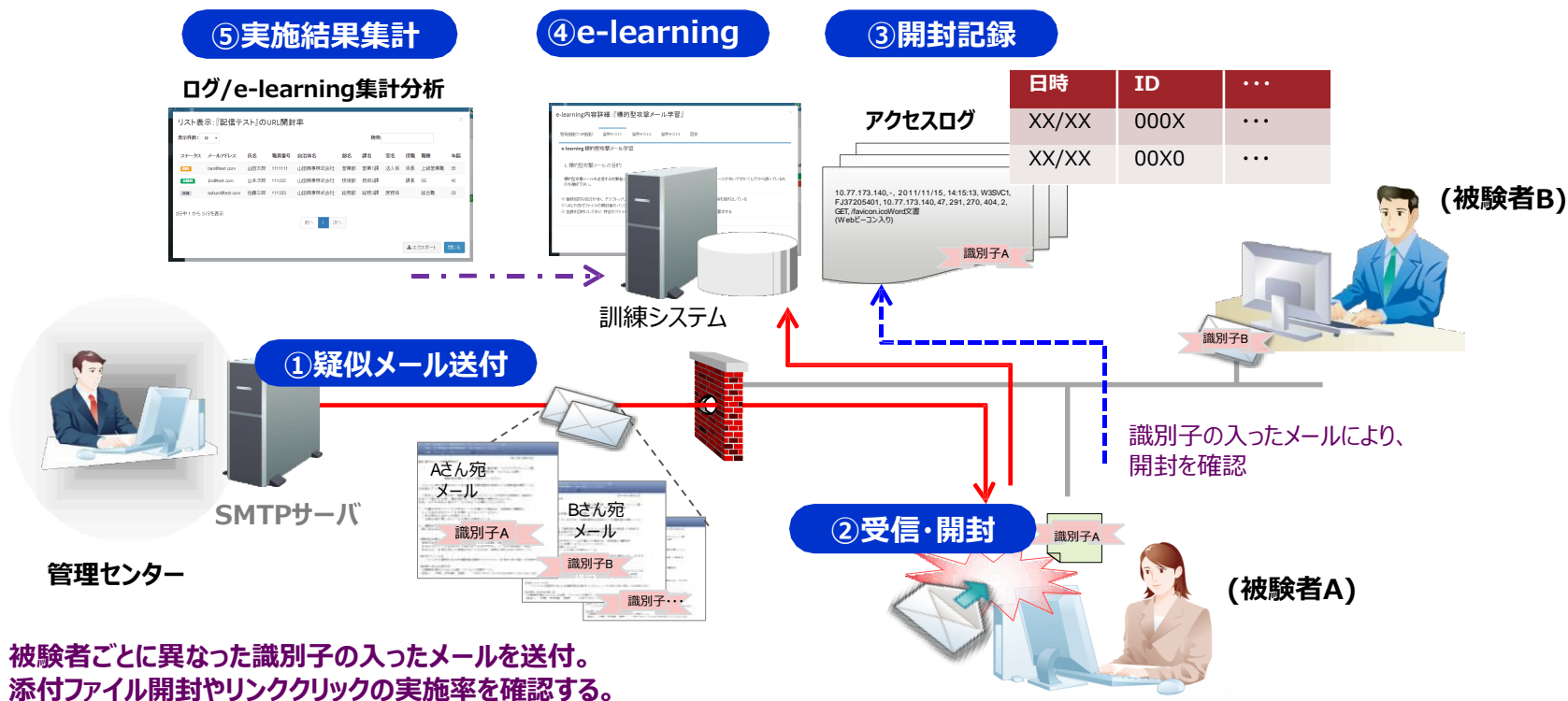
1. 標的型メール攻撃に関する教育訓練

標的型サイバー攻撃対策は、技術に加え、人・組織まで総合的な取り組みが重要です。攻撃に対する的確な知識と判断能力が身につけられる体験教育の支援プログラムをご提案します。

- 疑似的な攻撃を体験することにより、情報保護の必要性について啓発が可能です。
 - 疑似的攻撃の結果集計により、標的型メール攻撃に対する社員/職員の耐性（対応力）を可視化
 - 標的型メールの受信、アンケートの実施により社員/職員の方の意識向上が図れる
- JPCERT/CCIによる「ITセキュリティ予防接種調査報告」に基づき実施することで、自組織のセキュリティ意識のベンチマークとして活用できます。

< 通常の訓練サービス実施時のイメージ >

ご参考：一般社団法人 JPCERTコーディネーションセンター
「ITセキュリティ予防接種 調査報告書」 <http://www.jpCERT.or.jp/research/#inoculation2009>



2. 標的型メール攻撃訓練の効果について

- これまでの、メールや掲示板による教育では、伝わらなかった部分を周知
- 実践してみることで、見えていなかった管理者の課題の顕在化
- 新人教育、派遣契約時の初期教育、運用管理者には年2回など、継続的に実施することで、一過性の対応でなく、継続的に意識の向上を図ることが可能

危険再認識

- ✓ MicrosoftOfficeのマクロだけが対象と思っていた
- ✓ PDFを開くだけで感染するとは思っていなかった
- ✓ 自分には来ないと思っていた

意識変化

- ✓ 発信者名だけでなく、発信者アドレスにも気をつけるようになった
- ✓ 文面をよく読むようになった
- ✓ 以前より、添付ファイルを開くのに警戒するようになった

管理者課題の顕在化

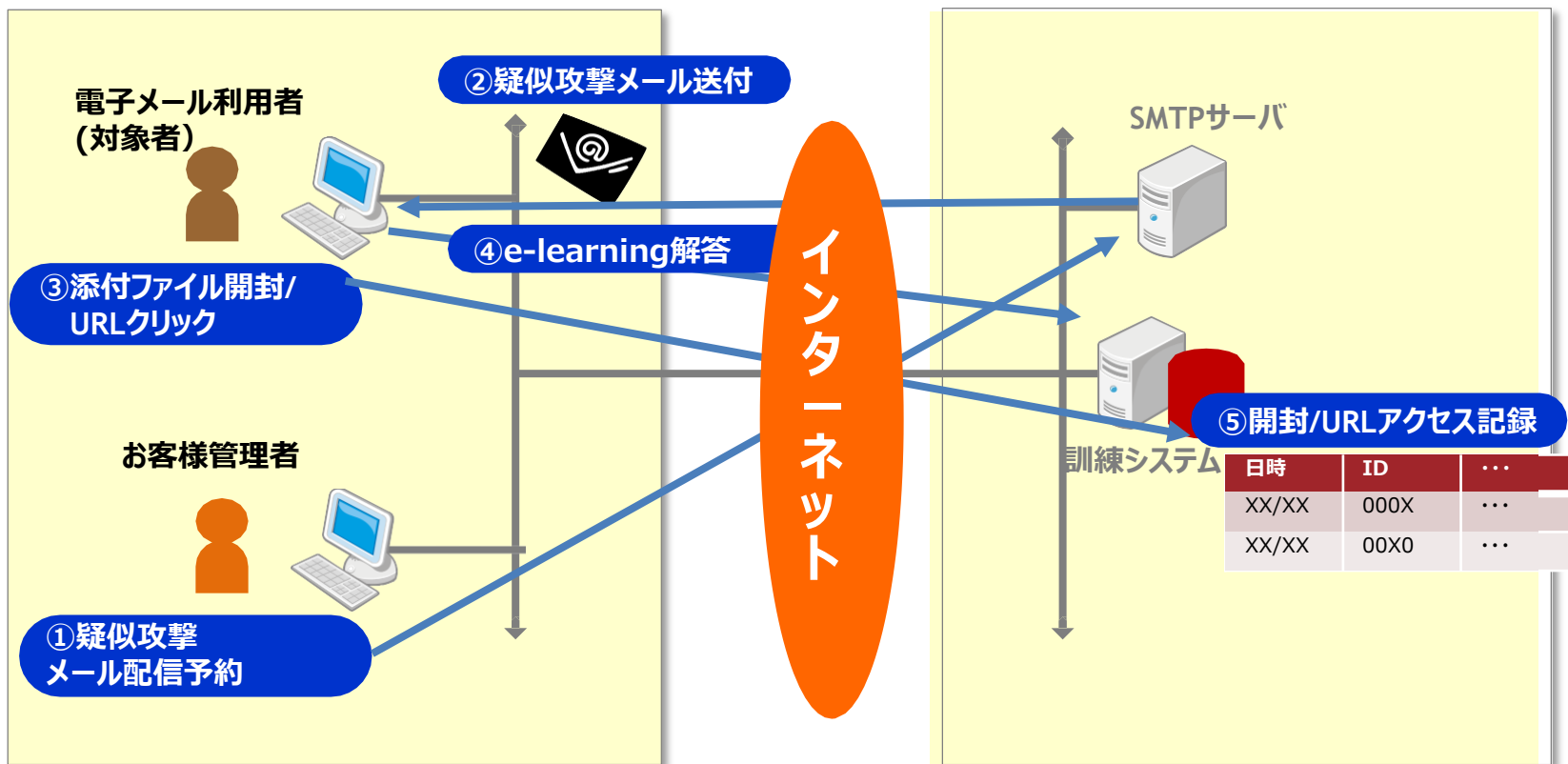
- ✓ 情報発信の重要性の再認識
- ✓ エスカレーションの整備の必要性の認識
- ✓ 利用者に向けた各種取り扱い手順の整備の必要性の認識
- ✓ 継続的な対策強化

3. 弊社訓練サービスの概要

- 100%WEB完結型サービスなので直ぐに訓練を実施可能
- クラウド型オンプレミス型の両方をご用意
- お客様独自の訓練メールを作成することも可能
- 訓練後のe-learning機能を実装。訓練だけでなく教育も同時に実施可能
- 訓練メールの開封率、e-learning習熟率などをグラフィカルに確認・分析可能

【お客様環境】

【弊社センターORお客様環境】



3-1. 100%WEB完結型サービス

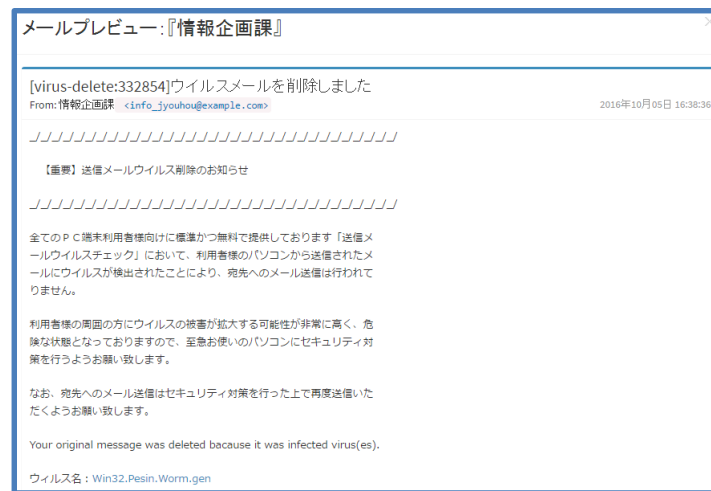
弊社サービスは、すべての機能をお客様自身で自由にお使い頂けます。そのため非常にスピーディに手軽に訓練・教育が可能です。

目的①：セキュリティ教育の浸透度を確認したい。

→同システムにてe-learningを個別に配信することが可能です。またその結果を分析することで浸透度を確認頂けます。

目的②：手軽に標的型攻撃を体験させて注意を高めたい。

→体験の目的（「ひやり、はっと」を体験させる／偽装メールを見分けられることを体験させる）を確認のうえ、メールコンテンツの偽装強弱をつけて、訓練実施をサポートする複数テンプレートをご用意しております。



3-2. 各種ログをグラフィカルに確認・分析可能

例①：習熟率の低いユーザのみを抽出

→e-learningの点数が低い人に対してのみを抽出することが可能。
結果のエクスポートが可能のため、他部署への報告などをスムーズに実施できます。

例②：結果を俯瞰して確認したい

→それぞれの属性（所属、役職、年齢）単位でグラフ表示可能。直感的に開封結果や習熟結果をWEBブラウザで手軽に確認頂けます。

リスト表示:『配信テスト』のURL開封率

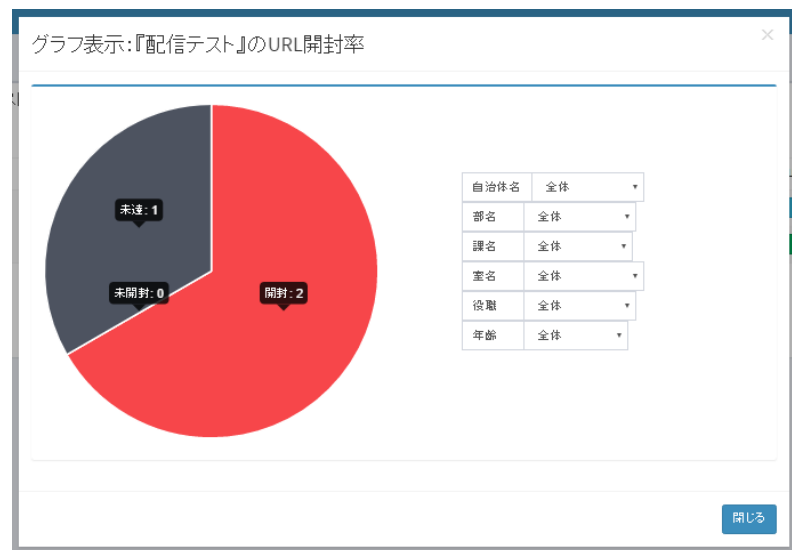
表示件数: 10 検索:

ステータス	メールアドレス	氏名	職員番号	自治体名	部名	課名	室名	役職	職種	年齢
開封	taro@test.com	山田太郎	1111111	山田商事株式会社	営業部	営業1課	法人係	係長	上級営業職	35
未開封	jiro@test.com	山本次郎	111222	山田商事株式会社	技術部	技術2課		課長	SE	42
未達	saburo@test.com	佐藤三郎	111333	山田商事株式会社	総務部	総務3課	庶務係		総合職	28

3行中 1 から 3 行を表示

前へ 1 次へ

エクスポート 閉じる



4. サービス実施の流れ

1回または2回の実施

事前準備

- ◆ 疑似攻撃メールテンプレートのカスタマイズ、もしくは作成
- ◆ e-learningテンプレートのカスタマイズ、もしくは作成
- ◆ 疑似メール送信対象グループの作成

送付テスト

- ◆ テストユーザグループを作成し、そこに対して配信を実施
- ◆ テスト結果を受けて、各種テンプレートの修正

疑似メール配信

- ◆ 訓練計画に基づき、メールの配信予約設定を実施。
訓練対象者全員への一括送信

開封状況自動集計

- ◆ システムにて開封状況を自動的に集計。

e-learning習熟集計

- ◆ システムにてe-learning習熟状況を自動的に集計

結果分析

- ◆ 添付ファイル開封またはURLクリック集計結果の確認。分析
- ◆ e-learning習熟結果の確認。分析

5. 実施内容（例）

- ◆ 訓練対象者に対して、弊社サービスにより疑似メールを2回送信します。
 - 組織全員、または、各部署からランダムに選抜した対象者
 - ※ 組織別の傾向を確認するためには、組織横断で対象者を選抜されることが望まれます。
 - ※ 2回目の訓練は、注意の高まり度合いを確認する目的で、1回目と同じ対象者に対し、疑似メールを送信します。

- ◆ 疑似メールとしては、下記2種類のメールを使用します。
 - ① 疑似マルウェア(ファイル)添付型メール ※ 対応する添付ファイル形式は次頁に記載します。
 - ② URL(マルウェアリンク)誘導型メール
 - ※ 1回目と2回目で種類の異なるメール送付も対応いたします。

- ◆ 疑似メールの送信元アドレスは、任意にご指定頂き送信いたします。

- ◆ 疑似メールの本文や添付ファイルの内容等は、登録済みサンプルをベースに、カスタマイズ頂きます

- ◆ お客様にて啓発内容 教育資料をWEBにて登録頂きます。

- ◆ 1回目の訓練実施後に、標的型メール攻撃に関する認識度合い等を確認するために、e-learningを実施いたします。なお、e-learningは個人を特定して集計されません

- ◆ 添付ファイル開封やURLクリック、ならびに、e-learning結果を分析頂き、再実施等の検討を頂きます。

5. 1. 送信できるメールの主な仕様

項目	サービス内容	備考
メール本文	テキストメール	
添付ファイル形式	MS-Word文書 ※1 MS-Excel文書 ※1 MS-PowerPoint文書 ※1、※2 PDF ※3 ショートカット ※4	<p>※1 MS-Office2010または2013利用の場合、メール添付ファイル開封時にセキュリティ警告メッセージが表示される場合があります。</p> <p>※2 添付ファイルとして使用するPowerPoint文書には、お客様固有のテンプレートを利用できません。</p> <p>※3 PDFは、ISO19005-1に準拠したものを作成する必要があります。また、PDF文書開封時にURL接続確認のメッセージが表示されます。</p> <p>※4 ショートカット実行時に簡単なメッセージの表示ができます。また、お客様環境で稼働するウイルス/スパムメール対策ソフトウェア等により、メール中のショートカットファイルが除去される場合があります。</p>
添付ファイル名	英数字、日本語、記号、制御文字 (RLO) ※5	<p>※5 制御文字を埋め込んだ添付ファイルの開封時の動作は、お客様利用のメーラーソフトウェアに依存するため、事前確認が必要となります。</p>
URLリンク	訓練サービス、システムのURL	

<ご参考> 擬似攻撃メールサンプル

パソコン脆弱性に関する通知

表題	パソコンにおける重要な問題点について
送信者	システム管理者< admin@isec.ne.jp >
本文	<p>各位</p> <p>昨日、Windows に極めて深刻な脆弱性が発見されました。ft組合内部において使用しているパソコンにおいても、情報漏えい、システム停止等、大きな問題が発生する可能性があります。</p> <p>現時点ではこの問題を根本的に対策する 修正プログラムは作成されていませんが、個々のパソコン上での設定による、暫定回避策が好評されています。添付のマニュアルに、簡単に解説をしておりますので、内容を熟読の上、各自で至急対策を行ってください。</p> <p>情報システム課</p>
添付ファイル	パソコンにおける重要な問題点について.doc

夏季における節電の依頼

表題	節電のお願い
送信者	総務環境グループ< eco@isec.ne.jp >
本文	<p>各位</p> <p>総務環境グループより、節電のお願いです。</p> <p>ご承知のとおり、東日本大震災の発災依頼、原発の稼働停止等により、特に夏季における電力供給不足が懸念されております。</p> <p>今夏、一律15%削減を目標に節電を実施いたします。つきましては、下記URLの通り、組織内での節電活動を実施致しますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。</p> <p>http://www.fsec-servicet.com/xxx/xxxx.html</p> <p>総務環境グループ</p>
添付ファイル	-

6. 留意事項、その他

- ◆ 訓練サービス、システムから送信するメールはテキストもしくはHTMLメールになります。
- ◆ 疑似メールについて、送信元、タイトル、内容等の条件からSPAMメールとして処理される場合にはお客様メールサーバ等の設定を変更していただくことがございます。また、訓練対象者が大勢の場合は、お客様のメールサーバの受信能力を確認し、時差送信とすることが可能です。
- ◆ 添付ファイルの形式により、訓練対象者側の設定によっては添付ファイルを開いても開封確認ができない場合があります。（詳細については、「5.1. 送信できるメールの主な仕様」を参照ください。）
- ◆ メールを受信者がURLをクリック、もしくは添付ファイルを開いた場合には、受信者のPCから弊社サイトまでHTTP(S)による通信を行います。対象者の使用するPCが、外部へHTTP(S)通信を行うことのできる環境であることを事前にご確認ください。
- ◆ メール送信後、対象者様からお客様関連部署に問い合わせが発生する可能性がございます。部署のシステム／セキュリティ管理者、もしくはお客様内部のシステムQ&A窓口等には、事前に通知を行っておくことを推奨いたします。